



2023 10/28 Sat

参加費
無料

14:00~17:00 (開場 13:30)

会場 東京大学本郷キャンパス
理学部2号館講堂

定員 150名 (要申込)

※参加申込が定員を超過した場合は、抽選を行います。
【抽選結果通知】 申込受付期間終了後、ハガキにて通知します。

基調講演



(第33回南方熊楠賞受賞記念講演)

これまでしてきたこと：
植物学とその周辺

東京大学大学院教授
塚谷 裕一

シンポジウム



●研究発表1

南方熊楠・菌類図譜
-100年前のリレーショナルデータベース-

国立科学博物館植物研究部長
細矢 剛



●研究発表2

熊楠邸の維管束植物標本から
見えてきたもの

南方熊楠顕彰館学術研究員
土永 知子

●パネルディスカッション

【テーマ】南方熊楠の植物学 【パネリスト】塚谷 裕一・細矢 剛・土永 知子

アクセス MAP

理学部2号館



申込方法

1. 電話によるお申込み

下記お問合せ先(南方熊楠顕彰館)までご連絡ください。

2. Google フォームによるお申込み

右記の QR コードを読み取り、
申込みフォームへお進みください。
(フォーム URL) <https://forms.gle/gPBcmJDYFGYDY4wb8>



申込受付期間 2023年9月15日(金)~10月5日(木)

南方熊楠フォーラム in 本郷

植物学を語るの南方熊楠

お問合せ

和歌山県田辺市中屋敷町36番地

南方熊楠顕彰館

TEL: 0739-26-9909

Mail: minakata@mb.aikis.or.jp

主催

南方熊楠顕彰会

共催

東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
東京大学大学院理学系研究科附属植物園(小石川植物園)

これまでしてきたこと：植物学とその周辺 塚谷 裕一

小さい頃から生き物が好きで、小学校低学年の頃からはずっと植物をメインに楽しんできた。最初は名前を調べることで、すなわち分類学だったが、中学生の頃に出会った本をきっかけに、いわゆる生理学や細胞学といった分野から植物を見ることに目覚めた。だから植物に関することなら何でも興味がある。そういう背景のため、今でも〇〇植物の〇〇に関する〇〇学、という名乗りは好きではない。また高校の頃には図書館に日参して本を乱読していたので、植物に関係した随筆を書くのも趣味の一つとなった。一部は、南方熊楠と重なるところもあるが、いろいろと違う。講演ではその相違を念頭に置きながら、これまでしてきたことをご紹介します。

●研究発表 1

南方熊楠・菌類図譜 -100年前のリレーショナルデータベース- 細矢 剛

今日の最先端の生物学は標本を集め、名前を決める博物学に起源を求めることができる。南方熊楠も多数の標本を集めたことが知られており、その中でも、きのこを収集して描画とともに記載を記した「菌類図譜」は特に有名である。このシンポジウムでは、南方熊楠が収集した標本を検討しながら、熊楠が目指した学問を考える。

●研究発表 2

熊楠邸の維管束植物標本から 見えてきたもの 土永 知子

南方熊楠邸には衣装缶に入った維管束植物の標本があった。そのほとんどは南方熊楠顕彰館に移され、一部が白浜の南方熊楠記念館で保管されている。宇井縫蔵を通して牧野富太郎に送られた標本は東京都立大学や東京大学、小石川植物園などにもある。これらの標本から、当時の植物学へのかかわりを紹介したい。

塚谷 裕一（つかや ひろかず）

東京大学理学部植物学教室を経て1993年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士（理学）。岡崎国立共同研究機構・基礎生物学研究所助教授等を経て、現在、東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授。専門は植物学。

2016年度日本植物学会学術賞、2021年度秋の紫綬褒章、2023年第33回南方熊楠賞など受賞。著書に『スキマの植物図鑑』『漱石の白百合、三島の松』など。

細矢 剛（ほそや つよし）

（独）国立科学博物館植物研究部長（兼）筑波実験植物園長。博士（理学）。製薬会社勤務を経て2004年より国立科学博物館勤務。専門は菌類で、製薬会社では薬のもとになる物質を探す研究をしており、国立科学博物館では系統分類学的研究を行う。現在までに数多くの新産種・新種を報告。主な著書に『菌類の世界 きのことカビ・酵母の多様な生き方』（誠文堂新光社）等。

土永 知子（どえい ともこ）

奈良女子大学大学院理学研究科博士課程中退。高校生物教師を退職後、南方熊楠記念館学術スタッフを経て、2021年より南方熊楠顕彰館学術研究員。1987年より南方熊楠旧邸で維管束植物標本の調査に従事。主な著書に、『別冊太陽 南方熊楠』（共著）など。その他、熊楠ワークス「生物覚え書」、紀伊民報「植物ツーショット」を連載中。

関連
イベント

第46回 南方を訪ねて in 小石川植物園

南方熊楠のゆかりの地やモノを訪ね、その業績や人物像に触れることを目的とするイベント「南方を訪ねて」今回の「南方を訪ねて」は、東京都の小石川植物園を訪ねます。

小石川植物園で活躍し、南方熊楠とも関わりのあった牧野富太郎や松村任三などの研究者について、南方熊楠顕彰館所蔵資料とともに紹介するほか、講師の案内のもと本館標本室や園長室、柴田記念館等を見学します。また、本館ロビーには、東京大学所蔵並びに南方熊楠顕彰館所蔵の熊楠採集植物標本を特別に展示します。

2023年
10月29日
10:00 ~ 11:30
(受付開始 9:30)

申込方法

電話によるお申込み

南方熊楠顕彰館
0739-26-9909

Googleフォームによるお申込み

右記のQRコードよりお申込みください。

(フォームURL) <https://forms.gle/538kBpmw75UQuABg6>

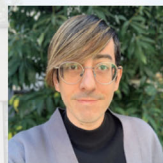
申込受付期間 2023年9月15日(金)~10月5日(木)

- 定員 30名 (要申込/中学生以上対象)
※参加申込が定員を超過した場合は、抽選を行います。
【抽選結果通知】申込受付期間終了後、ハガキにて通知します。
- 参加費 500円 (小石川植物園入園料が別途必要となります。)
- 講師



川北 篤

東京大学大学院理学系研究科
附属植物園園長



ジエーゴ タヴァレス ヴァスケス

東京大学大学院理学系研究科
附属植物園特任助教



土永 知子

南方熊楠顕彰館学術研究員

イベントの詳細は

南方熊楠顕彰館ホームページまで！

南方熊楠顕彰館

検索



[主催] 南方熊楠顕彰会

[共催] 東京大学大学院理学系研究科附属植物園 (小石川植物園)

